

OITA BANK REPORT 2018

ご自由にお取りください

なん
に
か
?
・に
・お
・う
・ぞ
・う

にぎわい おんた



感動を、シェアしたい。

皆さま方には、平素より大分銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

明治26年の創立以来、当地にて地域の金融機関として営業を継続し、平成30年2月1日に創立125周年を迎えることができました。これもひとえに皆さま方の温かいご支援とご協力のたまものと深く感謝申し上げます。

さて、平成29年度決算につきましては、諸施策に全行を挙げて取り組んだ結果、53億円の当期純利益を計上することができました。今年度は平成28年度にスタートした「中期経営計画2016」の最終年度を迎えます。基本テーマである「**Best Quality**」のもと、「CSVの実現 (Creating Shared Value:共有価値の創造)」を基本方針とし、これまで取り組んできた「地域密着化戦略」を継承・発展させ、各種施策に全行一丸となって取り組んでまいります。

当行の営業基盤である大分県においても、地方創生への取り組みが本格化しております。地域経済の活性化への貢献は地方銀行としての責務であり、地域があってこそこの当行です。

昨年、当行は地域商社「OitaMade(株)」の設立を支援いたしました。「OitaMade(株)」では、県産原料を用いて、丁寧に作られた商品を“大分ブランド”として広く発信し、地域振興に役立てていきたいと考えております。今後は体験型重視の「コト消費」のニーズを満たすような観光商品の開発及び販売や、不動産活用等によるまちづくり業等、広く地域活性化に資する事業にも取り組んでまいります。

また、当行の旧本店である「赤レンガ館」が今回リニューアルし、独創的な思考や人材の出会いの場である「クリエイティブ・ハブ」として新たに生まれ変わりました。今後、事業創造・企業創造をサポートする拠点である「宗麟館」と共に、大分の経済をけん引し地域活性化の一翼を担う存在になればと考えております。

私ども金融機関を取り巻く内外の環境は大きく変化しており、日々厳しさを増す経営環境にありますが、健全な経営に努めるとともに地方銀行としての責任を果たすべく、銀行業務を通じた地域への貢献に積極的に取り組んでまいります。

皆さまにおかれましては、当行の取り組みに対しまして、今後もなお一層のご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成30年8月

取締役頭取 **後藤富一郎**

Contents

トップメッセージ 大分銀行 取締役頭取 後藤富一郎	1
ぶらり大分街歩き 国東	3

Emotions with you. For a sustainable future.
ESG Activities 持続可能な未来のために。

おおいの強みを後押しします! 「かほす」と「エネルギー」の新しいカンケイ	9
新しいけど懐かしい 大分銀行赤レンガ館 Renewal Open2018	11

大分駅からすぐ
coeur cafe ランチ de 宗麟館

社外取締役対談 大崎美泉 × 桑野和泉
地域と大分銀行にとって持続可能な未来のために。

大分銀行の海外進出サポート 23

大分銀行の概要 25

(付録) めりえ
マイメロディ&クロミ 26

静かなるにぎわい

国東

四季折々の自然の中に、六郷満山の歴史遺産、海山の幸などがそこかしこに点在する国東市。爽快感があり、おおらかで心くつろぐ空間は、人々をいやし、おだやかでやさしい気持ちにさせてくれます。くにさきは、1300年前から修行僧が歩いてきた、修験道が今でも残っている場所です。目を閉じ、心で賑わいを感じてみませんか？ 神や鬼の息づく土地の香り、修行僧の土を踏みしめる音、その息遣い……。この地に宿るチカラが、毎日を頑張っているあなたに元気を分けてあげられますように。



くにさきオイスター
甘味やうま味はしっかりしているのにスッキリした後味が最大の特徴。出荷される12月から4月にかけて味わいに変化するので、生食ならではの味の変化を楽しむことができます！



くにさき
国東オリーブ
国東市は地中海性気候に似ていて栽培に適していることから、平成20年より市の推進品目として作付け。収穫後24時間以内に搾る100%のエキストラバージンオイルは、売り切れ必至！（販売は10月～11月）

目を閉じて感じる、静かなにぎわいを



①⑤両子寺は全国森林浴の森百選に選定されている。秋の紅葉も美しい。②泉福寺では心静かに坐禅体験ができ、写経とあわせ国内外の観光客に人気。③④「三人寄れば文殊の智慧」の諺にもある文殊菩薩を本尊とする文殊仙寺は、知恵の水・護摩焚き祈願の寺としても有名。



ほし
乾しいたけ
世界農業遺産の里・国東市の特産品として有名。国東半島の自然にはぐくまれた香り豊かで芳醇な味です。



さくらおうぶた
桜王豚
透き通るような桜色の肉色で、モチモチとした食感と旨みとコク、そして豚肉特有の臭みのないことが特徴の美味しい豚肉です。



神と仏が複雑に絡み合う独特の文化が発展した国東。その文化を六郷満山文化といいます。六郷満山とは、国東半島の六郷にある寺院の総称でもあり、その多くが宇佐八幡神の化身といわれる仁聞菩薩が、718年に開基したと伝えられ、かつてこの一帯は宇佐八幡宮の神領地でもありました。中でも「両子寺」は、平安時代から鎌倉時代にかけて六郷満山の修行道場として栄え、江戸時代には杵築藩の庇護のもと、六郷満山の総持院の地位を占めていました。他にも六郷満山寺院の中で随一の古刹である文殊仙寺、国指定重要文化財の仏殿・開山堂をもつ泉福寺など見どころが満載です。2018年、六郷満山は開山1300年を迎えています。

Emotions with you. For a. sustainable future.

持続可能な未来のために。

企業が社会に対してどのくらいの付加価値を提供したのかを、Environment(環境)、Social(社会)、Governance(企業統治)という3つの非財務の観点から分析し、企業の評価に活用する「ESG」の考え方が世界的に注目されています。「ESG」は、当行が取り組む「地域密着型金融」とも非常に親和性が高く、地域経済の持続的発展にも重要な要素であるため、この「ESG」をキーワードに当行の活動やトピックをご紹介します。

Environment 【環境】

おおいたの強みを後押しします!
「かぼす」と「エネルギー」の新しいカンケイ ▶ P09

Social 【社会】

新しいけど懐かしい
大分銀行赤レンガ館 Renewal Open2018 ▶ P11
大分駅からすぐ
coeur cafe ランチ de 宗麟館 ▶ P15

Governance 【ガバナンス】

社外取締役対談 大崎美泉 × 桑野和泉
地域と大分銀行にとって持続可能な未来のために。▶ P17

おおいたの強みを後押しします！

「かぼす」と「エネルギー」の新しいカンケイ

大分県は豊かな自然に恵まれ、再生可能エネルギーの自給率が日本一です。また、国内における果樹の自給率の低下が問題になる中、大分県のかぼすは国内生産量の98%を占めています。

この大分県の強みが新しく出会い、地域に豊かな実りをもたらす。発電事業から新規に農業参入した株式会社未来農林様の取組みを、大分銀行は全力でサポートします。

大分銀行の取組み例

大分銀行グループは、大分県の強みである自然環境を有効に活用した企業の取組みについて積極的な支援を行い、大分県の持続可能な未来に貢献します。

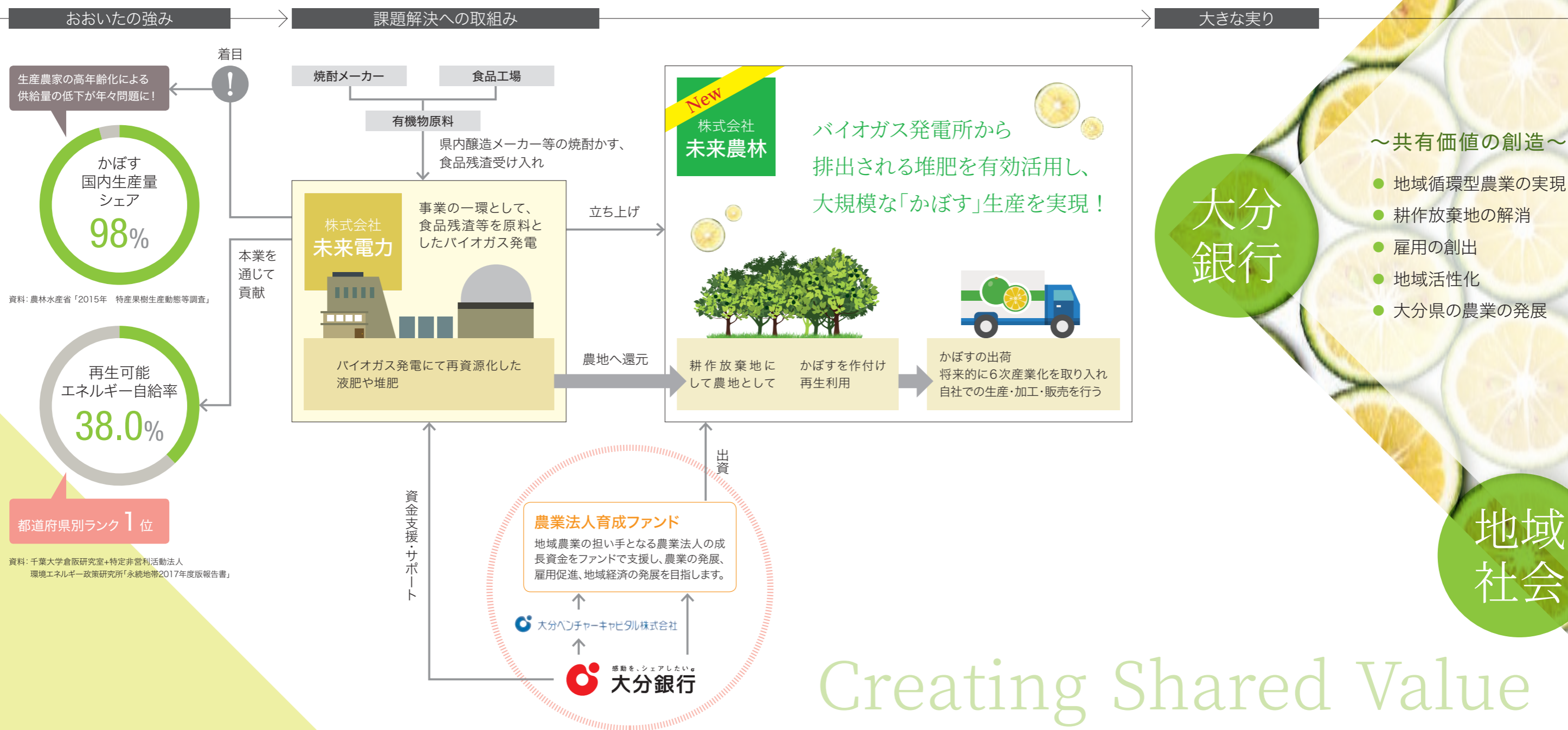
- 主な実績
- ・環境アセスメントを必要とするプロジェクトへの融資
 - ・カーボンオフセット私募債
 - ・エコおおいた応援ローン
 - ・おおいた自然エネルギーファンド投資事業有限責任組合での出資

企業

大きな実り

大分銀行

地域社会



Creating Shared Value

新しいけど懐かしい

大分銀行

赤レンガ館

Renewal Open

2018

1913年(大正2年)、旧二十三銀行本店として建てられた大分銀行「赤レンガ館」。東京駅なども手掛けた辰野金吾氏による設計で国の登録有形文化財にも指定されています。この度外観や内装の一部を改装し、美しいルネサンス様式の歴史ある建物を往時が偲ばれる空間にリニューアルしました。館内には地域商社Oita Madeとコーヒーショップが入居、イベントスペースを設置し、多様な思考と人材が出会い、地域の賑わいを創出する「クリエイティブ・ハブ」として生まれ変わりました。



時をつなぐ

四つの時代を越え
未来へとつづく



大分銀行 「赤レンガ館」



今回のリニューアルでは、この建築物が積み重ねてきた歴史を内部においても体感することができるような空間を目指し設計されました。また、各種商品展示やイベントを実施するスペースを設置し、地域のにぎわいを創出し、創造的な思考や人材の出会いの場としてのクリエイティブ・ハブの役割を担います。

赤レンガ館のあゆみ

平成5年1月
赤レンガ館としてリニューアル竣工
大分銀行赤レンガ支店開店

昭和28年1月
商号変更により(株)大分銀行となり、本店として昭和41年まで使用



明治43年9月
旧二十三銀行本店として着工
設計者：東京大学教授 辰野 金吾 氏
(東京駅、旧日本銀行本店の設計者)

平成30年3月
リニューアル

平成27年4月
大分銀行ローンプラザ支店、宗麟館へ移転

平成25年4月
竣工100年

平成14年3月
大分銀行ローンプラザ支店開店



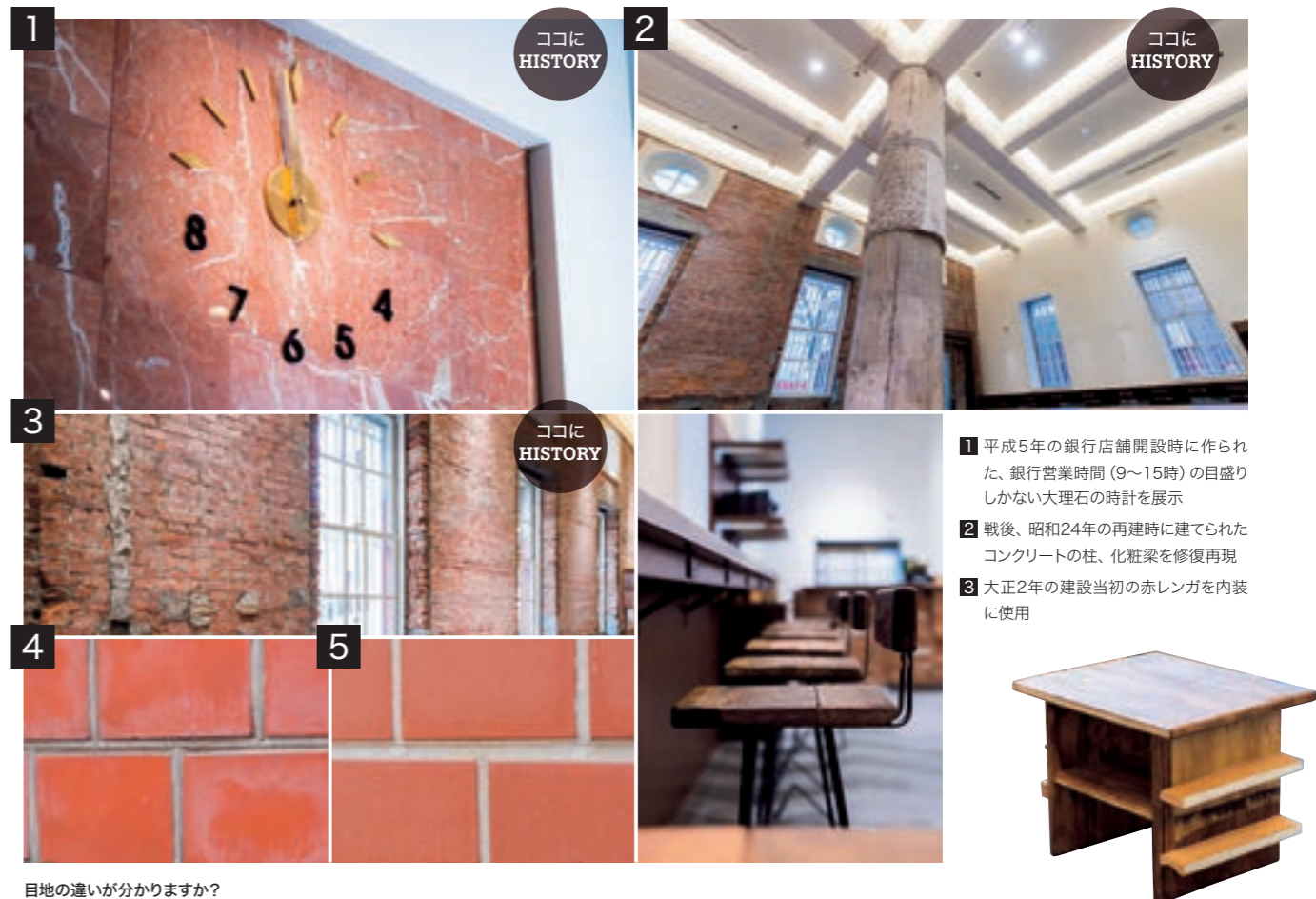
昭和41年8月
(株)大分銀行の新店(現本店)開店により、
府内会館として使用



昭和20年7月
戦災により周囲の
レンガ壁を残して焼失



大正2年 竣工



ココに HISTORY

ココに HISTORY

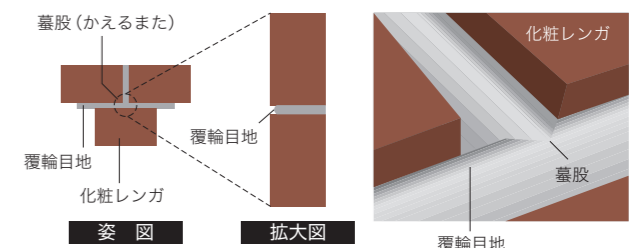
ココに HISTORY

- 1 平成5年の銀行店舗開設時に作られた、銀行営業時間(9~15時)の目盛りしかない大理石の時計を展示
- 2 戦後、昭和24年の再建時に建てられたコンクリートの柱、化粧梁を修復再現
- 3 大正2年の建設当初の赤レンガを内装に使用

目地の違いが分かりますか？

4 明治・大正時代に組まれたレンガの目地は盛り上がったデザインとなっています。(覆輪目地)

5 昭和時代に組まれたレンガの目地は平らなデザインとなっています。



覆輪目地(ふくりめじ)
建設当時のレンガ目地は、
手間のかかる目地仕上げ。

店舗紹介

Oita Made Shop

大分のいいモノ・コト・ヒトを集めて紹介する地域商社「Oita Made」。ショップでは、選りすぐりのOita Madeブランド約140商品を販売します。店内も大分県産杉のレジカウンターや陳列棚など、大分の魅力でいっぱいです。

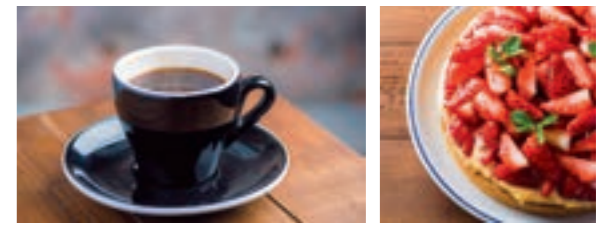
営業時間 11:00~19:00 ※水曜日は休業
TEL 097-533-1616 URL <https://oitamade.jp/>



タウトナコーヒー

大分を代表するスペシャルティコーヒーショップ「タウトナコーヒー」のコーヒースタンドが赤レンガ館に出店！スペシャルティコーヒーはもちろん、軽食やアルコールメニューもご用意しています。広い店内でゆっくりとお過ごしください。

営業時間 11:00~21:00 (L.O. 20:30) ※水曜日は休業
TEL 097-529-6633 URL <http://tautona-coffee.com/>



大分銀行 赤レンガ館
〒870-0021大分市府内町2丁目2-1

営業時間 全自動貸金庫 平日、土日 9:00~17:00 (祝日、12/31~1/3は休業)
お申込みは大分銀行本店営業部へ (TEL 097-538-7686)
ATMコーナー 平日 8:45~20:00、土曜 8:45~19:00、日祝 9:00~19:00

大分駅からすぐ
 coeur cafe
 ランチ de 宗麟館

光の降りそそぐ開放的な店内で、
 オシャレなランチはいかが？

『Coeur』はフランス語で『心』を意味しています。

『心』をこめたお料理でお客さまをおもてなし。

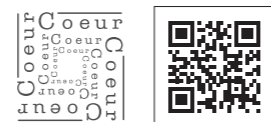
大分駅からアクセス抜群、気軽に立ち寄れるカフェです。

1Fではフレンチトーストやアサイーボウルなどドリンクやスイーツを、

2Fでは大分県産の食材を使用したランチをご提供。

彩り豊かなメニューをご用意しております。

開放的な空間でゆったりとした時間をお過ごしください。



coeur cafe (クールカフェ)

1Fテイクアウトドリンク。2Fで軽食をお楽しみいただけます。
 お気軽にお立ち寄りください。

営業時間

1F/9:00~17:30 (L.O.)

(土日祝10:00~OPEN)

2F/11:00~15:00 (L.O.)



©1976, 2005, 2018 SANRIO, CO.,LTD. APPROVAL No.G591453

マイメロディ de コラボカフェ!?

大好評第5弾 2018.7.21(土)~9.2(日)

今年もマイメロディとのコラボカフェを開催します。前回大好評だったメニューに加えて、今回はイカスミを使ったクロミ シーフードカレーや大分県立国東高等学校 園芸ビジネス科の皆さんが育てた海のトマトを使ったマイメロディ風カプレーゼ、梨ジャムを使ったマイメロディ パフェが新たに登場!!!



Special Thanks!

大分県立国東高等学校 園芸ビジネス科



インスタ映え
 間違いなし!



竹田産ハーブ鶏のグリル：
 鶏肉独特の臭みが少ないおいしい鶏。ジューシーな
 竹田産ハーブ鶏をあつあつのグリルでどうぞ。



Come on!
 椅子マニア



宗麟館の総合デザインは、JR九州の「ななつ星 in 九州」を手掛けた水戸岡鋭治氏。宗麟館にある椅子は、水戸岡氏がデザインした列車に使われた布地が利用され、一脚ごとに異なるデザインで手造りしたものです。お気に入りの一脚を見つけてください。



Information



大分銀行 宗麟館
 〒870-0823 大分市東大道1丁目9番1号

地域の更なる活性化に繋がる、
 多様なコラボレーション等を
 多数企画中!

大分駅北側に位置する大分銀行赤レンガ館と同様、大分銀行宗麟館の外壁は赤レンガづくりです。宗麟館では100年を超える歴史を持つ赤レンガ館とのコラボレーション企画の他にも、現在、外部機関との連携による、地域の更なる活性化に繋がる企画も多数検討しており、魅力的な催しを随時開催していきます。

地域と 大分銀行にとって 持続可能な 未来のために。

株式会社大分銀行
社外取締役
大崎 美泉

株式会社大分銀行
社外取締役
桑野 和泉

社外取締役対談

おおさき よしみ 大崎 美泉 × くわの いずみ 桑野 和泉

私たち大分銀行は、地域と共に持続的に成長し、地域やお客様との共有価値を創造する事が、おおいたへ“にぎわいある未来”をもたらす一助となると信じて活動しています。そして、企業の持続的な成長には、環境や社会への配慮と同時に優れたコーポレートガバナンス(企業統治)が必要です。私たちが目指す未来へ向け、今何をすべきで何が足りないのか。優れたコーポレートガバナンスの確立に不可欠である社外取締役が、それぞれの知見を活かし「銀行員ではない」視点から、当行の現状と今後の課題などを語ります。

経営しています。これまで金融とはまったく縁がなかったのですが、最初にお話を頂いた時はびっくりしたのですが、「地域金融機関として地域の視点を持った人間が経営陣にも必要」というお話を伺い、それだったら私の持っている地域目線、地元目線で、また自分のおかれている中小企業の立場からお役に立てることが有ると考え、お受けさせていただきました。大崎取締役は大学において企業経営を専攻とされていますよね?

大崎 はい。経済学部には経済学と経営学という2つ大きな柱があり、私の専門分野は企業経営に関わるものです。企業経営は個々の企業の戦略や財務的な数値を見る事にはじまり、経済の流れや景気循環などに対して、個々の企業がどう考えどう行動しようとしているのか、いわゆるミクロの視点から見ていくという事を長い間研究してきました。そのようなバックグラウンドを活かして大分銀行の経営に何らかの貢献をしたいと考えています。社外取締役の先輩として、桑野取締役が心掛けている事が有れば教えていただけますか。

桑野 私は社外取締役として、社内の取締役とはほどよい距離感が必要だと思っています。株主の皆様であつたり大分銀行に預金されているお客さまであつたり、取引いただいているお客さまの目線と言いましようか、社外取締役としてそのような視点を忘れないよう心掛けています。銀行側にずっといますと、どうしても銀行側の論理で頭が動きがちです。もちろん銀行側の視点も大事なのですが、銀行内部の価値観にとらわれず、ほどよい距離感をもって銀行経営に携わることが必要だと考えています。

大崎 なるほど。私にとってはこれからの心掛けになりますが、外からの目線は失いたくないと思っております。桑野取締役と近い内容ではありますが、長くいると考え方が銀行の考え方になりやすい事をよく認識し、外部からの視点を常に失わないよう心掛けていきたいと思っております。あとは経営という点で申し上げますと、やはり銀行経営も企業経営も同じと申しましようか、組織体を回していくという点では共通していると思っております。経営に対して学んできたこと、研究してきたことを活かしていきたいと考えています。それと複数の視点と言いましようか、簿記でも貸方と借方の2つの視点がありますように、物事は左から見るのと右から見るので違って見えたりします。近視眼的にならず物事を俯瞰して、様々な角度から経営に関与していきたいとも考えております。

大崎 この度、大分銀行の社外取締役に就任しました大崎です。初めての社外取締役に非常に緊張しております。出身は広島市で、東京の大学院を経て、昭和58年に別府大学の講師として大分に初めて参りまして、それから30年以上住んでおります。現在は、大分大学の経済学部で学部長をしております。大分に来て一番に感じたのは、食べ物が美味しいことでした。空気については最初に行ったのが別府だったので、硫黄の匂いにびっくりしたことを覚えています。さすが日本一の温泉地だと感じました。

桑野 私は6年前の平成24年から社外取締役に務めています。私は元々湯布院にある「玉の湯」という旅館を

地域にとっての大分銀行。 期待されている事、課題となる事。

大崎 大局的な観点からいえば、大分銀行は地域にある金融機関として、地域に根ざして地域のために何かをする事を期待されています。そのためには地域に出て行き、地域の課題を探り、それをどのように解決するかという地域の金融機関ならではの活動が必要です。地味で地道ですが、地域の金融機関である大分銀行にしかできない仕事でもあると思います。

桑野 大分という地域が持続していくことを前提に、そのために全力で向かい合っていくために動くという事です。そういう意味で金融機関は非常に責任あるポジションです。問題解決やCSVの実現に向けて、どういうチームでどう解決していくのか。最近感じるのは、柔軟性をもって新しい風を入れていくという段階、進化していく場面に入っていくとも思います。

大崎 逆に課題はどうでしょうか。6年間社外取締役として大分銀行の経営に関わってこれられてきて、どのようなものが挙げられますか？

桑野 ダイバーシティでしょうか。ダイバーシティをわかりやすく形にしようとして、女性たちがどれくらい企業の中で活躍しているかという事を意識しがちですが、本当に必要なのはダイバーシティが企業の繁栄に繋がっていくという視点を経営層がしっかりと認識し、その上で経営資本の活用をしていく事です。地域経済や金融機関を取り巻く環境が目まぐるしく変わっている一方、大分銀行はもっとダイナミックにやっていたらいいのではないかと思います。

大崎 大学でゼミを担当しておりますが、そこでは女性の方が元気です。発言や考え方、就職活動における姿勢、企業の評価も高い。では、その女性が会社に入って順調に伸びているかという、なかなかそうはならないケースもあるように感じます。結婚や出産などで退職する事もあるとは思いますが、戻ってこられる機会やそのまま継続して仕事ができる機会がもう少しあれば良いと思います。

桑野 ダイバーシティは働き方改革ではなく、企業が飛躍していく上で絶対に必要な事だと思います。外的環境が変わり不確実性や不透明性が高まっている中、それに対応しようとする企業側が今までの人たちだけでは対応できません。今までの人の今までの考えだったらここまでというのが見えてしまいます。でも、ダイバーシティが経営に根付いていればどうでしょうか。多様な人達の多様な意見が入ってくることによって見えてくる事がたくさんあるはず。その為には、一人ふたりの女性活躍で満足せず、経営に影響を及ぼすことが出来るボリュームがあつてこそ、企

業にとって大きな力になっていくと思います。今企業のトップの方たちと話をすると、ダイバーシティがしっかりと根付いている企業は、この変革の時期に伸びているんです。どうしても大分にいると女性の比率の話とか、「アピール材料としてのダイバーシティ」的な話にばかりになるのですが、それは本質ではない。女性たちの活躍が企業の存続に貢献し、またそれが企業を次のステップへ成長させる糧となる。企業の成長戦略の中にしっかりとダイバーシティが組み込まれているようなお話を聞くと、大分銀行でももっと取り入れていくべきだなと思いますし、コーポレートガバナンスの観点からも我々がそこに積極的に関与することが求められていると思っています。

大崎 コーポレートガバナンスというキーワードが出ましたので、私からその観点について一つ提言させてください。大分銀行の特徴の一つとして「優しさ」が挙げられると思います。例えば、地域に優しい、顧客に優しい、従業員に優しいというのはとても良い事で、大分銀行の強みとして伸ばして行くべきだと考えま



大崎美泉
大分銀行 社外取締役
1954年広島県生まれ。95年大分大学経済学部教授、16年同大学経済学部長就任。18年6月より当行社外取締役。専門分野は企業の経営戦略の決定や経営管理に必要な情報を提供する管理会計論。現在、経済学部長として地元経済の発展に貢献すべく、教育、研究、学生支援に力を注いでいる。



桑野和泉
大分銀行 社外取締役
1964年大分県生まれ。93年玉の湯入社、2003年同社代表取締役社長就任。12年4月より当行社外取締役。まちづくりなどの市民グループの代表や世話人、NHK経営委員を歴任。現在、由布院温泉観光協会会長を務めるなど、旅館の経営にとどまらず地域の観光振興に大きな役割を果たしている。



す。一方、株主の皆様も優しい方が多いという印象です。何を申し上げたいかというと、株主総会でも減益の話が出ますが、それに対して株主さまからの追及がそれほど強くない。それを目の当たりにして、これでいいのかな?と感じました。地域金融機関であっても、やはり上場企業として利益を出していくというのは必要な事です。利益が落ちたのはなぜなのか、どうしてそうなったのかと追及されても仕方ない。むしろ、ある意味で、それが企業の有るべき姿を目指すための良い薬ともなる。私は経営学を専攻しているので、ビジネスとして最低限の利益、そしてできれば前年度よりは利益を上をせしていくという視点で見る必要性を感じます。地域に根ざして地域の方々のためにという価値観はよく理解できるのですが、最終的に企業経営においては、利益やコストという面で譲れないものがある。コーポレートガバナンスの観点からも社外取締役の職責として、このような点については厳しいことも申し上げていく必要があると認識しています。その点は、嫌われ役になろうかと思っております(笑)。

例えば病院経営において、「人のためにやっている。命のためにやっているのだから、コストなど何事か」という話が出たりもしますが、それで経営がうまくいかなかったらどうなるのか。地域に病院がなくなってしまうと、そこに住む人々の生活はどうなるのか、それが本当に目指すべき姿であったのか。コストや利益の面を無視した経営は、中長期的な視点で見るとみんなが共倒れになってしまうリスクが高い。在任している間は、コストとか経営効率という視点から常に発言していければと考えています。

桑野 確かにおっしゃるとおりですね。マイナスになり得る部分は軌道修正を促し、プラスになる部分を後押ししていく。私たち社外取締役に課せられた責務として、意識していく必要が有ります。やはり経営というのはまず企業活動の基盤となるので、そこはしっかり

りと意見を述べたいと思います。株主総会などで株主の皆様からは厳しい意見がある一方、行員の方を応援して下さる声が上がったりする点は、信頼関係があることだと思ひ、とても素晴らしい。CSVの実現へ向けて日々活動し、結果として信頼を勝ち取れたから頂いたお言葉で、役職員一丸となってやってきたことは自信を持っていいと思います。目先のことだけではなく長期的にお付き合いしながら、「感動を、シェアしたい。」という言葉を実感したいという思い。それが大分銀行側だけではなく、感動を共有できる人たちが出来てきている結果だと思います。そして、そういうことが行員の皆さんの余裕をもった優しさへと循環している。このサイクルを持続させていくためにも、持続可能性のある経営というものがまず前提になるので、社外取締役としてそこはしっかり関与する必要があると思ひます。もちろん、大崎先生の知見も活かしてしっかりチェックしていただいて。

大崎 はい。信頼と利益、どちらも大切という事ですね。そして、それらを担保するために私たち社外取締役が目光らせる。



大分と大分銀行の未来。 持続可能な未来のためにできること。

桑野 私も中小企業のなかにいるので、いたずらに企業を延命する事が良い事ではないとわかっているつもりです。そういう意味では大分銀行は、色々なことをお客さまに対して提案できる強みがあると思ひます。これは中長期的な視点で地域経済へ大きく貢献できる特徴だと思います。

大崎 地域経済の課題として事業の後継者不足などがクローズアップされますが、大分にも当てはまります。最近、事業承継やM&A等による解決が注目されていますが、実際にはなかなかうまくいかないケースも多々あります。そこで両者の間に立ち、双方にとって、或いは第三者や地域から見ても良い承継をするための手助けをすることは地域に信頼された大分銀行が最も力を発揮できることだと思います。

桑野 今後もお客さまに寄り添いながら役立つソリューションを提供する地域の銀行としての良さは強化していただきたいと思います。現代社会の環境変化は目まぐるしいものがありますが、どのような環境におい

ても大分銀行を頼りにしているお客さまのためにしっかりと存在して欲しいと思ひます。私もこれまでの自身の経験を活かし、大分と大分銀行の持続可能な未来のために貢献していきたいと考えています。

大崎 コーポレートガバナンス強化の観点から、社外取締役に求められる役割もより大きくなってきています。大分銀行には取締役会以外にも、社外取締役に参加する会議体が多く存在しており、私も積極的に参加し、意見交換を行って大分銀行の経営に何かしらの貢献をしていきたいと思ひます。客観的な目線を大切に、社外取締役に求められる役割・責務を認識し、大分銀行の持続的な企業価値向上に貢献する。それが、地域経済のさらなる“にぎわい”につながり、持続可能な未来への新しい一歩となると信じています。





全力支援! お客さまの

大分銀行では既に海外で事業展開をされているお客さまのみならず、今後海外進出・海外取引をご検討されているお客さまのニーズにお応えすべく、ワンストップ相談窓口として「国際営業室」を設置し、コンサルティング体制の充実を図っています。

また、海外現地におけるバックアップ体制として、当行の「香港駐在員事務所」をはじめ、国内外様々な機関・企業と業務提携を結び、幅広い国・地域でのサポートが可能ですので、安心してご相談ください。

ビジネスを世界へつなぐ

主なサポート内容

- 海外進出・取引開拓に関するご相談
- 外国為替取引に関するご相談
- 海外アテンド（商談への随行、商談会出席支援等）
- パンフレット・HP等の翻訳、商談時の通訳
- 海外からのインバウンドサポート

業務提携先ネットワーク

	提携先	海外拠点網
国内銀行	三菱UFJ銀行	40ヶ国以上・約400拠点
	日本政策金融公庫	2ヶ国
外国銀行	交通銀行	中国国内約2,700拠点
	バンコック銀行	タイ国内1,054拠点
	メトロポリタン銀行	フィリピン国内828拠点
	ベトナム銀行	ベトナム国内約400拠点
コンサル会社	Banamex	メキシコ国内約1,500拠点
	東京コンサルティングファーム	22ヶ国
	名南経営	13ヶ国
リース	フォーバル	4ヶ国
	興銀リース	5ヶ国・6拠点
損保会社	損害保険ジャパン日本興亜	32ヶ国(地域)・231都市
	東京海上日動火災保険	39ヶ国・427都市
	三井住友海上保険	39ヶ国
貿易保険等	日本貿易保険(NEXI)	3ヶ国(ニューヨーク、シンガポール、パリ)
	イー・ギャランティ	—
	三菱UFJファクター	—
物流	日本通運	38ヶ国・402拠点
	総合警備保障	6ヶ国
警備保障	セコム	10ヶ国
	新日本有限責任監査法人	140ヶ国
監査法人	PwCあらた有限責任監査法人	158ヶ国
	スターツコーポレーション	19ヶ国・29拠点
不動産	明倫国際法律事務所	2ヶ国・3拠点
	メキシコ州政府(アグアスカリエンテス州、ハリスコ州、グアナフアト州、ヌエボレオン州)	4州
その他	国際協力機構(JICA)	96ヶ国・96拠点

(平成30年6月30日現在)

サポート体制

国際営業室 国際ソリューショングループ



小野上 達也「香港駐在員事務所駐在経験あり」
お客さまの海外進出やインバウンド(海外誘客)などを大分銀行の専門スタッフが責任を持ってお手伝いさせていただきます。



川辺 大祐「中国駐在経験あり」
海外に目を向けられているお客さまに対して全力でサポートしてまいります。輸出入取引、外国為替取引、インバウンド対応など全方位で大分銀行がお手伝いいたします。



小林 裕太「中国駐在経験あり」
海外ビジネスをお考えのお客さまは、是非お近くの分行までご相談ください。大分銀行と一緒に世界に向けて羽ばたきましょう!!



伊藤 弥生「TOEIC 940点」
大分の魅力を世界に発信するお手伝いをさせていただきます。お客さまの海外ビジネス展開を全力でサポートいたします!

外国人スタッフ



趙 錦俊【出身地=韓国釜山市】
日本と韓国のビジネスについて、言語面のみならず文化面での理解を活かして一歩踏み込んだサポートができます。両国の架け橋としてお客さまを全力でサポートします。



陳 曉【出身地=中国広東省】
お客さまと一緒に世界に向けて羽ばたきたいです。情熱を燃やし、海外ビジネスのサポートに全力を注ぎます!!



張 康尔【出身地=中国上海市】
時代を先駆けるアイデアで、国境を越えるサービスを提供いたします。中国のビジネス関連の仕事を全身全力でサポートさせていただきます。



張 超【出身地=中国天津市】
農林漁業から、IT産業まで、様々なビジネスの海外進出をお手伝いさせていただきます。ともに大分県を世界に盛り上げていきましょう。

主な取扱商品

- 為替リスクヘッジ商品… 為替予約^{※1} クーポンスワップ^{※2}等
 - 外国送金…世界23通貨での海外向け送金に対応、Web上でも取扱できます。
 - 資金調達…国内での資金調達は勿論、海外現地での資金調達もサポートします。
- ※1 将来予定されている外国為替の売買についての相場をあらかじめ取り決めておくサービス
※2 大分銀行との間で為替レートを一定期間固定化するサービス

TOPICS

「大分銀行 マレーシア経済ミッション」開催!

お客さまの海外展開支援の一環として、経済成長と人口増加が著しいアジアにおいて、有望なイスラム市場として注目が集まるマレーシアに経済ミッション団を派遣しました。ミッションでは、公式訪問にて政府関係機関を訪問するなど、通常の視察では経験できない先へ訪問ができたほか、参加されたお客さまからは団員間の異業種交流等にもご評価をいただきました。

経済ミッションは他にも



への派遣実績が有ります!

海外拠点スタッフ・国際業務グループ

香港駐在員事務所



(左)吉田智之 (中)庄司真央 (右)アンバー

香港駐在員事務所
所長 吉田智之
当事務所は中国、東南アジアを中心に市場調査、情報収集を行うとともにお客さまの海外進出、インバウンド(海外誘客)、販路開拓など海外ビジネスのお手伝いをさせて頂いております。当事務所をお客さまの海外ビジネス拠点としてお気軽にご利用ください。

国際業務グループ



国際業務グループ
国内外100先を超える金融機関とのネットワークを活用し、外国送金や輸入・輸出の資金決済を行っています。メンバー一同、正確・迅速・丁寧な事務でお客さまの海外ビジネスを実務面からサポートさせていただきます。

大分銀行の概要

■大分銀行（平成30年3月31日現在）

本店	大分市府内町3丁目4番1号
創立	明治26年2月1日
資本金	195億9,843万2,500円
店舗数	94カ店(本支店・出張所) 上記のほか代理店2カ店 香港駐在員事務所、東京事務所
CD・ATM 設置台数	424台 (うち店舗外158台)
従業員数	1,655名 ※出向者および嘱託、臨時職員を含んでおり ません。
主要勘定	預金等残高 2兆9,311億円 貸出金残高 1兆7,983億円 有価証券残高 1兆733億円
健全性	自己資本比率 10.11% 格付け A+ [日本格付研究所(JCR)]

■大分銀行グループ

●銀行業務

大銀ビジネスサービス(株)

- ・文書等保管
- ・現金等の精算・整理業務

大銀オフィスサービス(株)

- ・銀行代理業
- ・経理業務

●リース業務

大分リース(株)

- ・リース業

●その他業務

大分保証サービス(株)

- ・債務保証業務

(株)大分カード

- ・クレジットカード業

大銀コンピュータサービス(株)

- ・コンピュータシステム
- ・開発業務

(株)大銀経済経営研究所

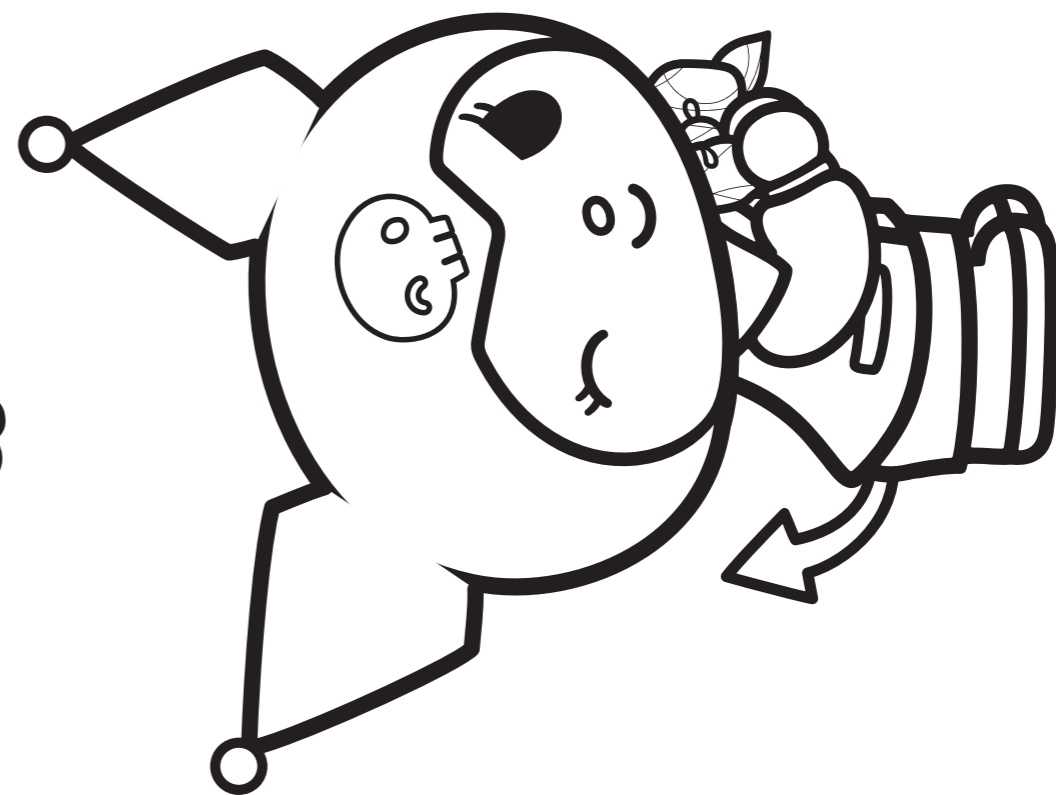
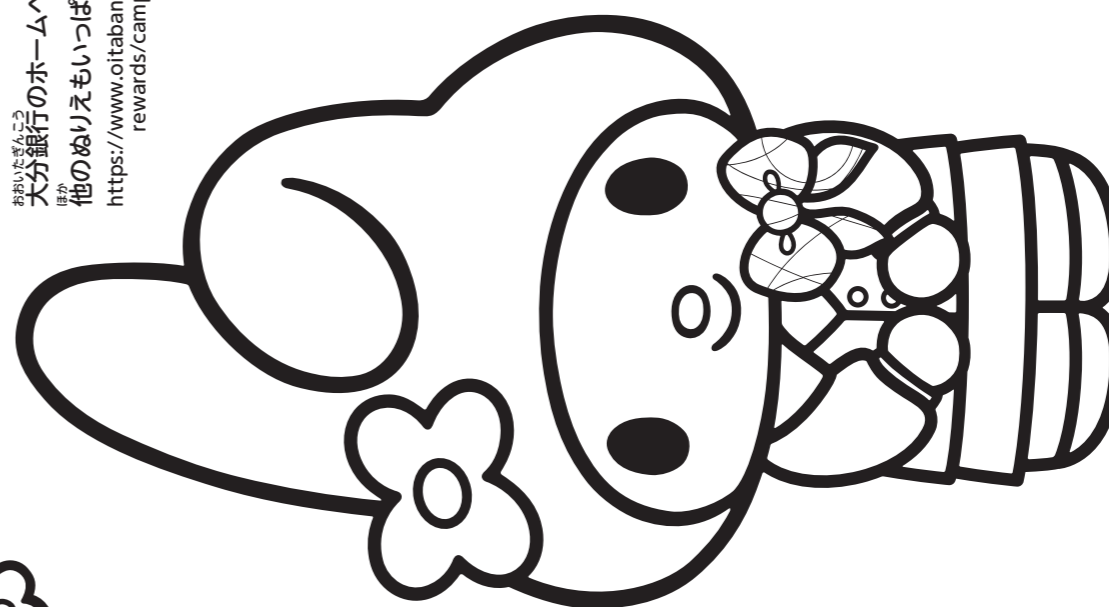
- ・各種調査研究

大分ベンチャーキャピタル(株)

- ・有価証券取得・経営コンサルタント業務

沿革

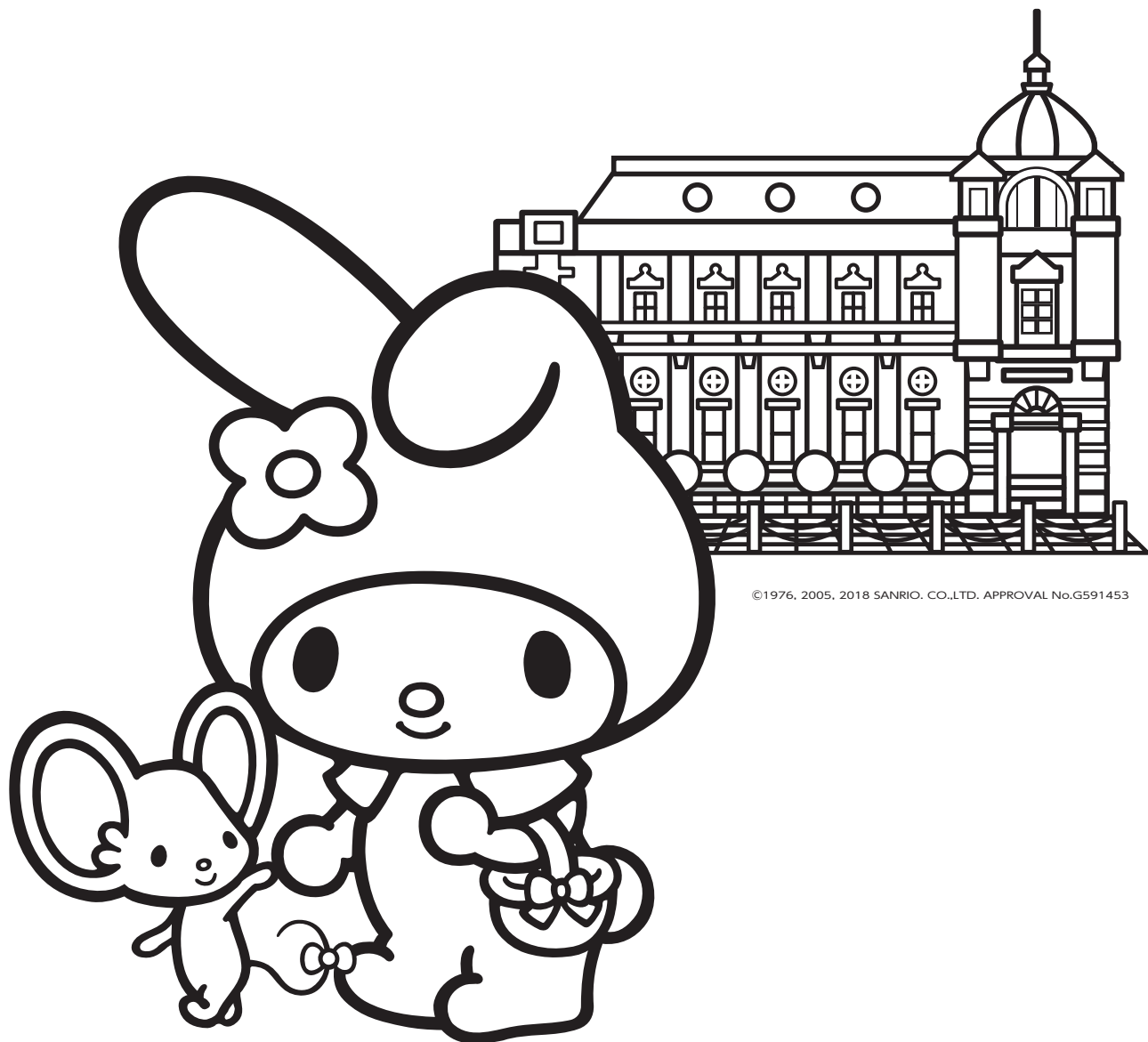
- 1893 (株)大分銀行創立、資本金6万円
- 1913 旧二十三銀行本店(現大分銀行赤レンガ館)竣工
- 1927 (株)二十三銀行を合併、商号を(株)大分合同銀行に変更
- 1953 商号を(株)大分銀行に変更
- 1954 大阪支店開店
- 1963 東京支店開店
- 1966 新本店開店、資本金を16億円に増資
- 1973 株式を東証・大証第2部および福証に上場
- 1974 株式を東証・大証第1部に上場
- 1981 外国為替コルレス業務開始
- 1991 CI導入
- 1993 創立100周年
- 1994 香港駐在員事務所設置
- 2004 株式の大証第1部上場を廃止
- 2010 大分スポーツ公園総合競技場のネーミングライツ取得
- 2011 「長期経営計画2011」スタート
- 2013 創立120周年
大分銀行赤レンガ館建設100周年
- 2014 「中期経営計画2014」スタート
- 2015 「大分銀行 宗麟館」開館
- 2016 「中期経営計画2016」スタート

マイメロディとクロミのぬりえだよ。
キミの好きな色に塗ってみよう!お祝いごとの
大分銀行のホームページには
他のぬりえもいっぱいあるよ♪
[https://www.oitabank.co.jp/
rewards/campaign/download/](https://www.oitabank.co.jp/rewards/campaign/download/)

ぬりえのおまけ

OITABANK REPORT 2018

ご自由にお塗りください



©1976, 2005, 2018 SANRIO, CO.,LTD. APPROVAL No.G591453

こっちには
クロミもいるよ!



感動を、シェアしたい。
大分銀行

編集発行／平成30年8月 株式会社 大分銀行 総合企画部広報グループ
〒870-0021 大分市府内町3丁目4番1号 TEL. 097-534-1111
ホームページアドレス <http://www.oitabank.co.jp/>

